

様式2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2024年7月23日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒107-0052

東京都港区赤坂3丁目2番3号

氏名

アパホテル株式会社

(代表者名)

代表取締役 元谷 芙美子

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項の規定により、環境保全行動
第23条第3項の規定により、自動車使用管理実施

報告書を提出します。

報告期間		2023年4月1日～2024年3月31日							
事業の規模	従業員数	114	人	原油換算した	3477.9	kl			
	使用床面積	80832	m ²	燃料・熱・電気の合計量					
	事業所数	7	事業所	自動車使用台数	2	台			
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	7560	t-CO ₂	メタン	t-CO ₂	N ₂ O	t-CO ₂	HFC
非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	PFC	t-CO ₂	SF ₆	t-CO ₂	NF ₃	t-CO ₂
報告書の担当部署		担当部署名							
		担当者氏名							
		電話/FAX							
		電子メールアドレス							
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項				
		条例第23条(自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項				
計画期間		2021年4月1日～2024年3月31日							
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり							
備考									

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2021年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

【報告期間】

2023年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	8940	1	5590	37	○	5680	36	○	7560	15	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
節水による水道使用量の削減(上水、井水)	282517	1	111703	60	○	117251	58	○	227629	19	○
	m ³	%	m ³	%		m ³	%		m ³	%	
OA用紙使用の削減	2610	1	1267	51	○	1200	54	○	2009	23	○
	kg	%	kg	%		kg	%		kg	%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	2023年度の稼働率は上がったが、コロナ禍前の稼働率にはまだ戻っていない。
節水による水道使用量の削減(上水、井水)	○	浴室水栓を定量止水栓へ交換、シャワーヘッドを定量止水栓へ交換した効果だと思われる。
OA用紙使用の削減	○	社内や取引先などのIT化が一定程度効果出ていると思われる。